

主な行動報告&予定

- 4月** スタジアムオープン（皆で使い皆の宝に）
 消防団入退団式（地域力の卒入式）
 小・中学校入学式（最もいい顔が整列）
 青少年健全育成会議（全員参加と効率も）
 小・中学校PTA総会（出席数少子化の寂しさ）
 ドックカフェ（マナー向上・親睦取組立派！）
 生涯学習可児（地域の財産学習>>薬王寺）
 昇ゼミ（大阪市長選挙の分析）
 名城大学理事面会（可児キャンパス活用を）
 議会報告会プレゼン（市民の意見把握訓練）

- 5月** 花いっぱい運動（床屋に行った後みたい）
 昇ゼミ（議会改革実践手法）
 広見・土田議会報告会（多数の人、熱心な意見）
 帷子公民館祭り（地域多世代交流の大舞台）
 会派研修（資質向上へ缶詰め研修・自治体経営）
 いけ花展示会（人間と花で美の空間創造）
 帷子議会報告会（疑問、質問、叱声多数多謝）
 全協（監査・人権擁護・財産区管理委員案）
 消防団激励（ご苦労様・どうぞよろしく）
 後援会旅行（浜名湖花博と二俣駅転車台に多数）

- 6月** 市水防訓練（自衛隊のプロの技にタダ感嘆）
 第2回定例議会（高額補正予算に嵐の予感）
 総務企画委員会（請願参考人招致決定）
 予算決算委員会（高額補正予算の原因究明）
 集团的自衛権勉強会（弁護士招き鉢巻で）
 肝炎勉強会（意見書まとめの基礎講座）
 一般質問（市長任期内の市政運営通信簿）
 消防団操法大会（毎夜の訓練に陽を当てる）
 帷子グランドゴルフ大会（気概◎・腕前？）
 総務企画委員会（集团的自衛権と憲法解釈討論）
 教育福祉委員会（肝炎救済意見書）
 予算決算委員会（中学校空調設備費の補正大幅増額、
 子供のために眼をつむる）
 少年の主張大会（優劣付ける不条理）
 本会議（請願に憲法解釈持論発言・市長補正予算
 の増額陳謝）
 建設業組合懇談会（品質管理法制定の背景は）

- 予定** 第3回臨時議会 7月8日
 第4回臨時議会 8月12日
 第5回定例議会 9月2日～9月30日



市水防訓練 自衛隊にプロの技を習う

ご挨拶



可児市 市議会議員 さがい 正司

座右の銘 広く遠くゆくり

天候 政治
 経済とも不安定な
 状況が続いていますが、
 皆様にはお変わり無く
 お過ごしのこと存じます。
 今回の一般質問で、市長に
 市政運営の総括を聞きまし
 たが、私自身も議員生活7年
 を迎えることになってるわけで、
 自問しています。

可児市議会は日経新聞社産業地域研究所が行った、
 全国813市区議会の議会改革度調査で19位（前
 回109位）になりました。また、この中の市民
 参加度は全国3位になりました。また、この中の市民
 の物差しはあくまでも市民皆様の実感であ
 ると認識し、更なる努力を重ねてまい
 ります。変わらぬご支援のほどお
 願い申し上げます。

まさしの議会発言

■市長の市政運営総括

問 就任当時約束された高齢者福祉政策の進捗状況は。

市長 地域包括ケアシステムのモデル地区を早い時期に設定し実証する。

問 家族が安心して任せられる介護サービスの取組みは。

副市長 認知症サポーターの養成講座を実施し、家族を支援する。

問 市民目線の市政運営の成果は。

市長 市民参加でいじめ防止条例・事業評価市民委員会で多世代の意見を市政に活かした。

■サッカー場建設

問 今後さらに少子高齢化、財政硬直化が進行するがサッカー場建設は。

市長 2012年の市民アンケートでは2番目に要望が多かった。土田渡地区で計画している多目的広場は一般の公式試合ができる仕様にしたい。

■地域通貨

問 地域通貨（Kマネー）は善意の循環になっていないのでは。

市長 奉仕活動を見て、次世代がそれを応援する地域や仕組みづくり等にポイント制で応援したい。

■市長職の自己評価

問 市長職の自己評価は何点？

市長 やりたい事が多く政策達成度は低い、市長として落第ではないと思う。

要望 立場により「もう」と「まだ」になる。市民の気持ちを汲み取る市政運営を。



岐阜新聞の私の一般質問記事

知って得するマメ知識 <vol.27>

ひつじの毛のお話し



介護とウール

介護分野でウールの特性に注目が集まっています。床ずれ（じよくそう）の原因はほほ、ムレ、圧力、摩擦だと言われています。それにはウールの持つ吸放湿性が大変期待され、またムーソンの平方センチあたり、5千本と言われる羊毛が体圧を分散し、ムレ防止に効果があります。ウールが持つ抜群の快適性に着目し、介護を受ける本人の身になって、ご検討下さい。

●ロハス(LOHAS)の窓●

LOHAS&ESD

ESDとは持続可能な社会づくりの担い手を育む教育の意味で、SはロハスのSと同言語です。

このESDユネスコ世界会議が今年11月に名古屋市中で開催されます。

最初に日本が提唱した会議でもあり、是非成功して欲しいものです。



後援会旅行 展望台から見た浜松花博会場

編集後記

自衛権に関しては国民的な議論をすべき課題だと思いますが、憲法の解釈を変更して集団的自衛権云々はとても組みできない方向性です。（この持論を6月26日に議場で発言）憲法とは権力者の歯止めを定めた最高法規です。この基礎を守らないと、国の土台がグラつきかねません。

発行：〒509-0264 可児市鳩吹台5丁目14番地 TEL/FAX 0574-65-8711

E-mail : m-sakai@bk2.so-net.ne.jp URL <http://www.sakai-m.org>